

第27回 三国（ベルギー/ドイツ/オランダ）対抗テニス大会結果のお知らせ

日本人会テニス部・2018 年度部長 鈴木

去る6月17日（日）、毎年恒例の三国対抗テニス大会がブリュッセル郊外の Wimbledon Tennis Club にて開催されました。本大会は、1990年のブリュッセル選抜チームとデュッセルドルフ選抜チームの対抗戦をきっかけに、1992年にオランダが参戦し、以来27年間続いている大会です。男子ダブルス6本、女子ダブルス3本、計9本で争われるチーム対抗戦に、今年もベルギーチームから春の日本人会テニス大会入賞者を中心とした18名（男子12名、女子6名）が出場しました。

折しもワールドカップの開幕直後に行われた今年の大会。サッカーベルギー代表は3位入賞（拍手！）。我々ベルギーチームも、前回大会3位（3チーム中・・・）の雪辱を果たすべく、週末の事前練習を重ね、当日は勿論赤いユニフォームで統一、例年以上に気合いを入れて試合に臨みました。圧倒的な選手層を誇るドイツチームには歯が立たちませんでした。前回敗れたオランダチームに勝利し、2位で今大会を終えました。今年はホスト国として大会運営という重責もありましたが、幹事の小柳さん、宮地さんのご尽力のお蔭で、試合後に行われた懇親会を含めて大いに盛り上がることができました。

来年はドイツでの開催となります。「打倒ドイツ」を目標に、ベルギーチーム全体でレベルアップを図ってきたいと思います。今後とも日本人会テニス部へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

<ベルギーチーム出場選手（敬称略）>

男子：No.1 小柳・鈴木 No.2 古谷・宮地 No.3 福留・森川 No.4 伊藤・増田 No.5 後藤・吉村 No.6 馬本・山田
女子：No.1 栗田・馬本 No.2 森川・森山 No.3 高山・塩澤



<3ヶ国の代表選手の集合写真（左からオランダ、ベルギー、ドイツ）>

